

沖縄都市モノレール 3両編成用設備使用開始

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、沖縄都市モノレール株式会社様に信号システム、案内表示器、ホームドア、駅務システムを納入しております。今般新たに3両編成用設備を納入いたしました。

8月10日に開業20周年を迎えた沖縄都市モノレールは輸送力増強に取り組んでおり、従来の2両編成の車両に加えて3両編成車両の運行が始まりました。

ホームドアについては、那覇空港駅～儀保駅の14駅（168開口）の更新、首里駅～てだこ浦西駅の5駅（20開口）の増設を行い、併せて全19駅にドア制御装置一式も納入しております。また、車両基地の新設、既設車両基地の設備改修、てだこ浦西駅構内設備改修に伴うATC※1／TD※2地上装置を含む鉄道信号システムの新設・改修、旅客案内表示装置改修も実施いたしました。

当社は、これまでの経験で培った「安全と信頼」の技術を活かし沖縄県の交通インフラ事業発展に貢献してまいります。



※1 ATC (Automatic Train Control) …自動列車制御装置

※2 TD (Train Detective) …列車検知装置

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp